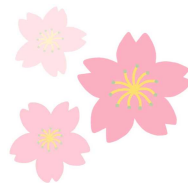


さくら



令和7年9月16日(火)

物事を成すために

昨日は「敬老の日」。国民の祝日に関する法律では、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」とあります。戦後日本の発展を支えてきた高齢の方に、私たちは敬意を払わなければなりません。日頃から、皆さんのおじいちゃんやおばあちゃんなど、高齢の方を大切にしていきましょう。

秋を迎え、部活動ではそれぞれの大会に向けて練習に励んでいます。また、学校外活動で頑張っている人もいることでしょう。それぞれに、よりよい結果を目指して頑張ってください。

一昨日、本校で男子バレーボールの秋季総合体育大会の予選があり、本校は大阪市ベスト8入りを果たしました。途中、対戦相手に追い込まれるという場面もありましたが、最終的には流れを自分たちのものにし勝利を収めました。その中で感じたことは、私たちの日々の暮らしにも応用できることだと思い皆さんと共有します。

- 一つひとつのプレーで失敗をしないことの大切さ。そのためには、日頃から基礎・基本を大切にしなければならない。
- 自分の役割を理解し、自信をもってプレーすること。失敗した時は他者のせいにせず、何がいけなかったのか解決策を考え次に臨む。
- プレッシャーや緊張に負けない精神力。それを乗り越えるための日々の鍛錬。ワンプレーの結果に左右されず、常に前向きな思考で次のプレーに臨むこと。
- 個人技だけでは勝てない。チームメイトとの連携が肝要。心を一つにするため、互いに声を掛け合い連携を深める。ただし、その言葉はポジティブワード。
- 相互理解と信頼が大切。チーム（メイト）の強みや弱みを理解し、互いに助け合う信頼関係が重要。
- 「敵を知り己（おのれ）を知れば、百戦して殆（あや）うからず」
＝「相手を知り、己を知ることは戦術の基本」（孫子の兵法）

2学期の大きな行事をひかえたこの時期、以上のようなことは学級や学年が一丸となり、取組を成功させる上でも大切なことではないでしょうか。同時に、皆さんが社会に出た時にも必要なことだと考えます。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

